

平成 16 年度「特色ある大学教育支援プログラム」

採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	共立薬科大学	整理番号	1-5-030
応募テーマ	主として大学と地域・社会との連携の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	医療人育成のための生涯学習支援システム		
申請単位	大学全体		
申請担当者	中島 恵美		
<p>(取組の概要)</p> <p>本取組は、薬学教育 6 年制への移行を控え、生命を預かる医療人として生涯に渡って必要な高度教育を、地域社会と連携して支援するシステムである。</p> <p>昭和 43 年の同窓会卒業教育研修会を発端とし、通信講座開講を経て、平成 10 年国内初となる薬科大学生涯学習センターを発足させた。国内唯一の薬剤師通信講座を擁し、薬学教育の多面に亘る内容の公開講座をはじめ、社会人も受講できる夜間大学院の開講を実践している。その内容は、数々の公的認定を受け、6,500 名を超えるセンター受講生を輩出し、生涯学習支援を成功裡に行っている。更に、大学内附属薬局を利用し、学部学生教育、地域・社会との連携も行う「学びたい人すべてに対する生涯学習支援システム」である。</p> <p>薬剤師卒業教育の日本におけるパイオニアとして 36 年間に渡って取組んできた医療薬学教育に、海外との学術交流提携の実績を加え継続的に発展させたポスト 6 年制生涯学習支援システムのグローバルスタンダードモデルを目指す。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、生命をあずかる医療人にとって、生涯学習は必須のものであることから、ライフスパンに必要な薬剤師の生涯学習の基盤づくりやその支援システムの構築を目指し、大きな成果を上げているものであります。</p> <p>薬剤師生涯学習教育制度の実施、昼夜開講大学院の地域と密着した公開講座、附属薬局を利用した学生教育など他大学に参考となるものであります。</p> <p>これまでに多くの教育研究特別補助の対象として採択されていることは、その成果が認められたものでありましょう。</p> <p>それぞれの活動を有機的に連携させ、生涯学習の支援システムの構築を目指し、更なる発展が期待されます。</p>			